

令和6年度第1回越谷市スポーツ推進審議会会議録

1. 期 日 令和6年8月26日(月)
2. 会 場 教育委員会室
3. 開 閉 会 開会 午後3時00分
閉会 午後4時20分
4. 出席委員 14名
佐藤委員、八十島委員、田島委員、林委員、小田委員、高橋委員、須賀委員、柿澤委員、
上野(敏)委員、関根委員、小岩委員、桜庭委員、中野委員、戸田委員
5. 欠席委員 4名
平山委員、関口委員、上野(雅)委員、西松委員
6. 事務局出席者
小泉教育総務部長、坂巻スポーツ振興課長、椎谷副課長、丸岡主任、中山主任

会 議 次 第
1 開会
2 自己紹介
3 会長、副会長の選出
4 報告事項 (1) 令和6年度教育行政重点施策について (2) 令和5年度越谷市立屋内・屋外体育施設の利用状況について
5 その他
6 閉会

◆会議に先立ち、委嘱状交付式が開催され、吉田 茂教育長から各委員へ委嘱状が交付された。

会議内容

- 1 開会 司会：椎谷スポーツ振興課副課長
- 2 自己紹介
- 3 会長、副会長の選出
○司 会 会長、副会長の選出について、互選の方法を委員に伺う。

○委員 (特に意見なし)

○司会 事務局の提案として、会長、副会長の選出には、会長に佐藤委員、副会長に須賀委員をそれぞれ提案させていただく。

特に異議なく、会長佐藤委員、副会長須賀委員に決定。

4 報告事項

(1) 令和6年度教育行政重点施策について

○議長 事務局に説明を求める。

○事務局 令和6年度教育行政重点施策について、別冊資料に基づき説明する。

○議長 委員に質問等の有無を求める。

○委員 パラリンピックのパブリックビューイングの開催場所はどこになる予定か。

○事務局 越谷市出身の方と越谷市在住の方が車いすラグビーとブラインドサッカーにそれぞれ1名日本代表に選出されている。現時点ではブラインドサッカーが9月1日の18時半からイオンレイクタウンkazeの広場にてパブリックビューイングを予定している。車いすラグビーについては、予選が全て夜中になっており、日程を調整している。3位決定戦または決勝に進んだ場合には、テレビ中継された際にパブリックビューイングをするため、現在は情報集めをしている状況である。

○委員 市民体育祭の一部実施方法、勤労者スポーツ教室の見直しについて、具体的にどのような見直しか伺いたい。

○事務局 市民体育祭のファミリースポーツデイにつきましては、令和4年度の参加者数が約2,000名で令和5年度は約3,300名と約1,000名増加しており、主にキッチンカーエリアの充実やボールパークエリアといった競技参加者以外の方でも楽しめるイベントに見直しを行いました。

また、勤労者スポーツ教室については、勤労者が参加しやすい夜または土日祝日の開催をしており、今まで体育館や会議室で行っていたところを、イオンレイクタウン様と共同し、外からも見えるというような教室の啓発にも努めました。そのことにより、当日参加でご参加いただいたり、非常に楽しく過ごせましたというような意見もいただいている。

○委員 ファミリースポーツデイの方で、1,000人以上増えた要因を何か分析をしているか。

○事務局 参加者が増えた要因として考えられるのは、協賛を募り、限られた予算の中でイベントの充実化を図ることができたことが考えられる。具体的には、協賛を募ったことにより、前回大会にはなかった競技場外にもボールパークやモルック体験といったイベントエリアを設置することができた。そのことにより、例えば家族でイベントに参加する際に上

の子が競技に参加するが下の子は競技に参加しないケースの時に、下の子も楽しむことができるようになったことで家族としてイベント自体に参加しやすくなったというところが1つの要因と考える。

また、ファミリースポーツデイ自体が新しい事業だったが、周知ができてきたのが参加者増加の理由と考える。

- 委員 勤労者スポーツ教室の参加者数について、昨年が 250 名とあったが、教室の回数など伺いたい。
- 事務局 教室数はヨーガ、キックボクシングエクササイズ、ピラティスの 3 教室でそれぞれ 4 回開催しておりますので、計 12 回となる。
- 委員 ファミリースポーツデイのポスターに、参加対象が在住、在勤、在学の他に、越谷が好きな人とあったのが印象に残っている。今回も同じ参加対象となるか。
- 事務局 今年についても、引き続き同じ参加対象で考えている。
- 委員 小・中学校の体育館に冷房を入れるというような話があると思うが、越谷市の地域体育館について、現段階では冷房の完備がなく講座などが暑さのために中止になるといった弊害も出てきているので近い将来、その地域体育館の冷房の設備の導入というのは計画にあるか。
- 事務局 このような近年の猛暑ということで運動する環境に適してない時期があるというのは把握をしている。
- また、LED照明も含め、今後エアコンの設置についても併せて検討していきたい。詳しくいつからかはお答えはできないが、その辺も含め考えているのでご理解いただきたい。
- 委員 地域体育館の修繕等で、あえて北体育館というのはどういうことか。
- 事務局 地域体育館として北・南・西・地域スポーツセンターとある中で、北体育館の耐震診断がまだ済んでいないため、耐震診断を行い、それに対する計画・補強と進めていく予定である。今回の調査は北体育館の施設状況調査ということになる。
- 委員 総合公園のテニスコートの改修について、ハードコートのライン上に雑草が生えている。その辺のメンテナンスについて考えていただければと思う。
- 事務局 総合公園のハードコートについて、亀裂が少し入っており、そこから雑草が生えている状況は把握している。
- また、木の根っこなどででこぼこができている状況でもあり、今後ハードコートからオムニコートの方に改修を予定している。
- 委員 庭球場から一步出たところででこぼこがあったり、駐車場入口が水没状態というのが結構あった。何がどこまで市の管轄で持ち物が分からないが危険と思ったことがあった。
- 事務局 体育施設の方は、随時利用者の方から連絡をいただいて修繕等している。その他の部分

については、ご連絡いただければ所管課に報告をして協議していきたい。もし穴が開いていたり、雑草等の問い合わせがあればご連絡いただきたい。

○委員 越谷アルファーズがB1に昇格した関係で、5,000人が入るような施設がないとなかなか試合ができないと聞いている。市としてある程度はバックアップしていく方向ではあると思うが、実際問題それだけの施設を建設するとなると、高額な金額になることが予想される。スポンサーや場所、金銭的な問題もあると思うが、その辺の方向性は何か市として考えはあるか。

○事務局 現在のB1については、総合体育館の方でその基準は満たしているが、これからBプレミアになると来賓席に別の階段から誰にも会わずに行けるような通路を用意したり、席幅が広がるといったいろいろな条件が加わってくる。今の総合体育館では非常に厳しい状況だということで、現在アルファーズと協議をしているところである。方向性については、まだお答えできるような状況ではないということでご理解いただきたい。

(2) 令和5年度越谷市立屋内・屋外体育施設の利用状況について

○議長 事務局に説明を求める。

○事務局 令和5年度越谷市立屋内・屋外体育施設の利用状況について、別添資料2に基づき説明する。

○議長 委員に質問等の有無を求める。

○委員 4ページの当団体の開放状況について、個人の開放が全部0になっているが、開放しなかったってことか。

○事務局 コロナ禍に引き続き個人開放については、施設の方が大分逼迫しており、中止をしている状況である。今後も再開する予定はない。

○委員 市民球場の利用状況について、12月から2月まで3ヶ月間0なのは何か工事か何かの理由からか。

○事務局 市民球場については、芝生の養生期間ということで、12月から3月まで利用中止としている。ただ、3月の1,931人については、西武ライオンズのイースタン・リーグの開催ということで3月の下旬に整備が終わった後に開放をしているという状況である。

○委員 12月、1月、2月は今の季節を考えると非常にスポーツしやすい環境と考える。例えば養生を月単位で何時間か取るといったメリハリをつけた仕方ではできないか。

○事務局 芝生が10℃下回ると生育が停止するというふうに言われており、そこでスパイクとかで芝生を痛めてしまうと、その部分に芝生が生えてこないといったことが懸念される。プロの試合でも使用するような球場なので、市としては大事に使っていきたいということで12月から3月までは整備期間ということで準備をしている。

○委員 昔、競技場の芝のプロフェッショナルに話を聞いたことがあるが、種まきについて、夏

芝をまいた後にちょっとずつ冬芝を巻いていくと1月1日の天皇杯のときには使用できるようになるとのこと。そういった工夫やいろいろやりようがないかなと思う。

○事務局 専門業者等にその辺も含めていろいろ聞いて検討していきたいと思う。

○委員 市として、よりスポーツに参加しやすい環境を考えたときに、教育行政重点施策の38ページ2 体力づくりの支援の部分で夜間や土日など取り組んでいる教室がヨガ、キックボクシング、ピラティスの3種類ということで、この枠に例えば、施設を使っているスポーツ団体がスポーツの実演までいかなかったとしても、参加相談会や話を聞いてどういったスポーツなのかを知る機会があるともっと入りやすいと思う。例えば、野球だったらキャッチボール等、参加者に体験しながらやってあとは興味があったらこの団体に連絡をするといった橋渡しのような機会とかを設けられるとハードルが低くなると思う。知らないから参加できない、ちょっと難しそうと思うことで参加しないっていうのが多いと思う。

○事務局 本市には体育協会、レクリエーション協会、それぞれ協会があり、その下に連盟ある。そこでこの競技をしたいというようお願い合わせがある場合は、団体に問い合わせし、一律、何時からこの場所で活動をしているので体験してくださいというようなご案内はしているところである。

レクリエーション協会については、年1回スポーツ・レクリエーションフェスティバルということで、市内全域の施設を使って一般の方が参加できるような体験型のイベントを開催している。そこで体験していただいて興味があれば、連盟の方に入っていくというような取り組みもしているところである。

○委員 スポーツを体験等したい時にどこに問い合わせたらいいのか、問い合わせもいきなり直ですると問い合わせした以上は体験しなきゃいけないのかなとか緊張すると思う。もし合わなかったら断るというのも結構勇気がいるのでそういうところのハードルをもう少し下げられるような教室とか、ちょっとみんなでやって面白かったら更にどうぞみたいな方が参加者の気持ち楽なのかなと思う。今だと放置型というか個人的に行きたい人が行って体験したり、連絡取る形なので、どうしようか悩む期間が長く感じた。このことについて、今後考えてみていただけると嬉しいと思う。

○事務局 スポーツをしたことがない方の入門といった形で生涯スポーツ講座というものがあり、そこにはいろいろな種目があるので、自分のやりたい種目の日に参加して体験していただくというような取り組みもしています。今後もその参加しやすい環境を整えていきたいと思う。

○議長 報告事項はすべて終了したので、進行を司会にお返しします。

5 その他

- 司 会 その他に意見を求める。
- 委 員 （特に意見なし。）
- 司 会 事務局に連絡事項の説明を求める。
- 事務局 ①委員報酬②次回の審議会（開催時期来年2月）について説明した。

6 閉会 高橋副会長